

はき 5-85 疾患と検査所見との組合せで誤っているのはどれか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 痛 風 | — 血清尿酸値上昇 |
| 2. 動脈硬化症 | — 総コレステロール値上昇 |
| 3. 全身性エリテマトーデス | — 抗核抗体陽性 |
| 4. 関節リウマチ | — LE細胞現象陽性 |

はき 8-73 尿酸の代謝障害が原因となる急性関節炎はどれか。

1. 関節リウマチ
2. 痛 風
3. 変形性関節症
4. 乾癬性関節炎

はき 9-77 膠原病でないのはどれか。

1. 痛 風
2. 全身性エリテマトーデス
3. 関節リウマチ
4. 皮膚筋炎

はき 11-77 関節リウマチでみられないのはどれか。

1. スワンネック変形
2. ボタン穴変形
3. デュピュイトレン拘縮
4. 尺側偏位

はき 12-80 関節リウマチと関係ないのはどれか。

1. 朝のこわばり
2. 関節の強直
3. 対称性関節腫脹
4. 関節血腫

はき 12-81 手根管症候群の原因とならないのはどれか。

1. 妊 娠
2. 甲状腺機能亢進症
3. 関節リウマチ
4. 糖尿病

はき 13-74 関節リウマチに合併しない変形はどれか。

1. スワンネック変形
2. ボタン穴変形
3. マレット変形
4. 尺側偏位

はき 15-66 手根管症候群で誤っている記述はどれか。

1. 関節リウマチが原因となる。
2. ティネル徴候が陽性となる。
3. ファーレンテストは陽性となる。
4. 神経伝導速度は正常である。

はき 15-70 関節リウマチの血液検査所見で誤っているのはどれか。

1. 赤血球数減少
2. CRP陽性
3. 血小板減少
4. 赤沈値促進

はき 17-72 関節リウマチの関節外症状として適切でないのはどれか。

1. 間質性肺炎
2. 皮下結節
3. 血管炎
4. 陰部潰瘍

はき 20-71 疾患と検査結果との組合せで適切なのはどれか。

1. 関節リウマチ — CRP 値上昇
2. 悪性リンパ腫 — フィラデルフィア染色体陽性
3. 全身性硬化症 — HLA-B51 陽性
4. 悪性貧血 — ビタミン B6 欠乏

はき 21-67 関節リウマチの関節内初期病変部位はどれか。

1. 靱 帯
2. 骨
3. 関節軟骨
4. 滑 膜

はき 22-68 関節疾患について正しいのはどれか。

1. 関節拘縮の原因は関節包内の骨・軟骨にある。
2. 変形性関節症は退行変性である。
3. 関節リウマチの原因は細菌である。
4. 関節強直の原因は関節包外の軟部組織にある。

はき 26-72 関節リウマチについて正しいのはどれか。

1. 男性に多い。
2. 関節のこわばりは夕方が多い。
3. 対称性の関節腫脹を認めることが多い。
4. 遠位指節間関節の腫脹を認めることが多い。

はき 28-77 「83歳の女性、昨夜から左膝痛と38°Cの発熱が出現した。左膝関節に熱感、腫脹および膝蓋跳動を認める。関節液の偏光顕微鏡観察で異常を認めた。」最も可能性の高い疾患はどれか。

1. 化膿性関節炎
2. 関節リウマチ
3. 偽痛風
4. 変形性膝関節症

臨床医学各論 リウマチ性疾患・膠原病 キーワード：全身性エリテマトーデス

P. 277

はき 1-75 SLE（全身性エリテマトーデス）について誤っているのはどれか。

1. 慢性炎症性疾患である。
2. 中年で発症することが多い。
3. 赤沈促進がみられる。
4. 寛解と再燃増悪とを繰り返す。

はき 5-74 全身性エリテマトーデスの症状で適切でないのはどれか。

1. 蝶形紅斑
2. 関節痛
3. ホルネル徴候
4. レイノー現象

はき 5-85 疾患と検査所見との組合せで誤っているのはどれか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 痛風 | — 血清尿酸値上昇 |
| 2. 動脈硬化症 | — 総コレステロール値上昇 |
| 3. 全身性エリテマトーデス | — 抗核抗体陽性 |
| 4. 関節リウマチ | — LE細胞現象陽性 |

はき 9-77 膠原病でないのはどれか。

1. 痛風
2. 全身性エリテマトーデス
3. 関節リウマチ
4. 皮膚筋炎

はき 12-74 全身性エリテマトーデスでみられないのはどれか。

1. 皮下結節
2. けいれん
3. 脱 毛
4. 口腔粘膜潰瘍

はき 16-76 全身性エリテマトーデスで誤っている記述はどれか。

1. 高脂血症を合併する。
2. 20～40 歳代の女性に好発する。
3. 関節痛がみられる。
4. 蝶形紅斑が特徴的である。

はき 19-73 全身性エリテマトーデスについて正しい記述はどれか。

1. 男性に多い。
2. 増悪と寛解を繰り返す。
3. 白血球が増加する。
4. 陰部潰瘍がみられる。

はき 21-64 全身性エリテマトーデスについて正しい記述はどれか。

1. 血清 γ -グロブリン値は低下する。
2. 末梢白血球数は減少する。
3. 補体価は高値となる。
4. HLA-B51 が陽性である。

はき 24-59 全身性エリテマトーデスについて正しいのはどれか。

1. 関節変形がみられる。
2. 高齢女性に発症頻度が高い。
3. 血清補体価上昇を認める。
4. 白血球数減少がみられる。

はき 25-70 全身性エリテマトーデスについて誤っているのはどれか。

1. 女性に多い。
2. 白血球が増加する。
3. 抗核抗体が陽性である。
4. 蝶形紅斑を認める。

はき 14-81 疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

1. 全身エリテマトーデス — ヘリオトロープ疹
2. ベーチェット病 — 陰部潰瘍
3. 皮膚筋炎 — 仮面様顔貌
4. 全身性硬化症 — ブドウ膜炎

はき 20-71 疾患と検査結果との組合せで適切なのはどれか。

1. 関節リウマチ — CRP 値上昇
2. 悪性リンパ腫 — フィラデルフィア染色体陽性
3. 全身性硬化症 — HLA-B51 陽性
4. 悪性貧血 — ビタミン B6 欠乏

はき 22-66 全身性硬化症(強皮症)でみられるのはどれか。

1. 出血傾向
2. ブドウ膜炎
3. 肺線維症
4. リンパ節腫脹

はき 3-76 ベーチェット病について正しい記述はどれか。

1. アфта性潰瘍ができる。
2. 眼の症状はない。
3. 外陰部は正常である。
4. 高齢者に多く発症する。

はき 8-88 眼疾患について正しい組合せはどれか。

1. 白内障 — ブドウ膜炎
2. ベーチェット病 — 色覚異常
3. 網膜色素変性症 — 水晶体白濁
4. 緑内障 — 眼圧亢進

はき 14-81 疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

1. 全身エリマトーデス — ヘリオトロープ疹
2. ベーチェット病 — 陰部潰瘍
3. 皮膚筋炎 — 仮面様顔貌
4. 全身性硬化症 — ブドウ膜炎

はき 18-71 ベーチェット病の特徴的な症状でないのはどれか。

1. ブドウ膜炎
2. 中耳炎
3. 口腔内アフタ性潰瘍
4. 陰部潰瘍

はき 19-72 ベーチェット病について正しい記述はどれか。

1. 高齢者に多い。
2. 病的骨折がみられる。
3. ブドウ膜炎がみられる。
4. ビタミン B₁₂ の不足が原因である。

はき21-65 疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

1. 再生不良性貧血 —— ハンター舌炎
2. 悪性リンパ腫 —— レイノー現象
3. 皮膚筋炎 —— 陰部潰瘍
4. ベーチェット病 —— 口腔内アフタ性潰瘍

臨床医学各論 リウマチ性疾患・膠原病 キーワード：多発性筋炎・皮膚筋炎

P. 279

はき 9-77 膠原病でないのはどれか。

1. 痛 風
2. 全身性エリテマトーデス
3. 慢性関節リウマチ
4. 皮膚筋炎

はき 14-81 疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

1. 全身エリマトーデス — ヘリオトロープ疹
2. ベーチェット病 — 陰部潰瘍
3. 皮膚筋炎 — 仮面様顔貌
4. 全身性硬化症 — ブドウ膜炎

はき21-65 疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

1. 再生不良性貧血 —— ハンター舌炎
2. 悪性リンパ腫 —— レイノー現象
3. 皮膚筋炎 —— 陰部潰瘍
4. ベーチェット病 —— 口腔内アフタ性潰瘍

はき 23-60 皮膚筋炎でみられるのはどれか。

1. ヘリオトロープ疹
2. コプリック斑
3. スワンネック変形
4. ソーセージ様手指

臨床医学各論 リウマチ性疾患・膠原病 キーワード：多発動脈炎

P. 280

臨床医学各論 リウマチ性疾患・膠原病 キーワード：食物アレルギー P. 281
血清病 P. 283

はき 33-56 アナフィラキシーを最も起こしやすい疾患はどれか。

1. 血清病
2. 食物アレルギー
3. アレルギー性鼻炎
4. アレルギー性接触皮膚炎